宝永小だより

No.16
福井市宝永小学校
令和8年10月15日

学校教育目標：ひとり立ちできる子　～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

2学期スタート！　10月14日（水）


<色づいてきた校庭の木々>

5日間の秋休みが終了し、10月14日（水）から2学期が始まりました。始業式では2学期も、自分の目標に向かって、あきらめずにがんばろうという話をしました。子どもたちの更なる成長を期待しています。

2学期も、子どもたちにとって充実した学びの多い教育活動を進めていきます。子どもたちが、笑顔で元気に学校生活を送ることができますように、引き続き、地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

下記に、前号の「宝永小だより」に掲載しきれなかった1学期の様子から、順に、掲載します。

4年生　校外学習「セーレンプラネットで学ぶ」　10月5日（月）

子どもたちは、理科「月や星の見え方」の学習の一環で、ハピリン5階にあるセーレンプラネットを訪問しました。はじめに館内の展示室を各自で見学し、「文化」「ふくい」「地球」「太陽系」「大宇宙」の5つのテーマで構成された、計13の展示物に関して、タッチパネルを使ったクイズに答えたり、展示されている隕石に触れたりしながら、宇宙の仕組みや地球の歴史について学びました。その後、全員でプラネタリウムに移動して学習を進めました。宝永小学校の校庭がドームに映し出され、普段では見られない、宝永小学校から見える夜空に輝く月や星を見て、月の形や動き、星の名前や動きの学習をしました。とても分かりやすく、さらに月や星に興味を持てる時間になりました。


＜展示室を見学する様子＞

4・5・6年生　感動した「こころの劇場」　10月6日（火）

「こころの劇場」とは、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季が、日本全国の子どもたちに舞台を通じて「命の尊さ」「愛と勇気の素晴らしさ」「友情や助け合いの大切さ」など、人が生きていく上で大切なことを語りかけるプロジェクトです。子どもたちは、フェニックスプラザ　エルピス大ホールで、劇団四季ファミリーミュージカル『王様の耳はロバの耳』を鑑賞しました。この物語は、昔々ある国に、とてもわがままな王様がいました。その王様の髪を切るために、床屋たちが次々とお城へ行くのですが、誰も帰ってきません。ついにその国では床屋がたった一人になってしまいました。でも、その若い床屋もお城に呼ばれてしまいます。そこで彼が、王様の耳はロバの耳であることを知ってしまいます。彼は父親の命と引き換えに口止めをされ、町に帰ってきますが、本当のことを言えずに苦しみます。最後には森の妖精や町の人々と一緒に本当のことを王様に言う話です。子どもたちは途中、出演者の歌声に手拍子を送ったり、ラストシーンでは出演者たちと一緒に歌ったりしたことで、「本当のことを言う勇気から、本当の幸せが始まる」「真実を見つめる目、言う勇気を大切にしてほしい」というメッセージをしっかりと受け止めることができたようです。

＜4年児童の感想＞「王様の耳はロバの耳」を見て、さい初のほうはとこ屋がおどされて、うそをつかないといけなかったけど、森のようせいに本当のことを言おうってはげまされて、町の人もいっしょに、王様にみんなで本当のことを言ったゆうきがとてもかっこよかったです。

＜5年児童の感想＞わたしは、「王様の耳はロバの耳」を見て思ったことは、最後の王様の心をかえるときに、正直に、「木を切らないでください」とわたしは言えないと思いました。なぜかというと、言った後に何をされるかが分からないからです。でも、ミュージカルを見ると、町の人たちは、正直に言っていてすごいと思いました。まだ、自分では、正直に言えないことなどがたくさんありますが、少しだけでも、正直に言ってみたいと思いました。

＜6年児童の感想＞歌が２つくらいのパートに分かれていて、きれいに重なっていてすごいなと思いました。一人でほんとうのことを言うのはこわいけど、みんなで言えばこわくないと思いました。少し暗くなっている間に、背景が変わっていてすごいと思いました。ほんとうのことを言うことはいいときもあるけど、相手を傷つけてしまったり、今回だったらもっとおこってしまったりすることもあるから、ほんとうのことを言えばいいだけではないなと思いました。歌もパフォーマンスもとてもすごかったです。

全校　にこフレ活動「校内運動会を振り返る」　10月6日（火）

子どもたちはにこフレ班で活動場所に集まり、校内運動会の振り返りを行いました。6年生が初めに、校内運動会での目標とそれに対してできたことを班のメンバーに話していきました。その後、5年生から順に話す班もあれば、右回りで順に話す班もあり、話が終わった子どもには「すごいね」と、班のメンバー全員で讃え合いました。話をする子どもは緊張した表情でしたが、「すごいね」の言葉をもらうと、笑顔がこぼれました。


＜振り返りを聴き合う様子＞

＜５年児童の振り返り＞身についた力は２つあります。１つ目は「協力する力」です。委員会の準備のときに「ここにおくよ」など声かけをし、みんなで協力して、はやく準備が終わりました。２つ目は「声かけを進んでできる力」です。６年生のえんぎが始まる前に「もう、えんぎが始まるからしずかにしよう」など、みんながよくなるように声かけすることができました。①テントで温かい声かけ、②６年生や下級生がテントに帰ってきたら、「すごいね」や「がんばったね」、「かっこよかったよ」といい、テントにむかえる、と書いたことは昨年よりも意識して取り組むことができました。

＜６年児童の振り返り＞下級生が応援をできるようになったり、大きな声を出せたりしたら、「上手」「すごい」などのほめ言葉をかけることができたので、下級生をほめる力がついたと思います。応援席にいるときは、同じ青組の子を応援できたので、同じ青組の子と支え合う力、はげます力、認め合う力がついたと思います。勝っているときは、青組全員で喜び合えたので、みんなで協力して、支え合って１位を目指す力がついたと思いました。

4年生　出前授業「アントレ・キッズ」　10月7日（水）

福井市キャリア教育プログラムの一環として、福井商工会議所青年部のクリーニング白洋舎の〇〇〇〇〇　様をお招きして、『おしごと探検隊アントレ・キッズ』を開催しました。子どもたちはその後の複数の実験を観察することで、クリーニング業が貴重な仕事であることも感じていました。一つ目は、水のみ入った瓶と水に洗剤を入れた瓶の2種類が準備され、それぞれに毛糸を落としました。水に洗剤を入れた瓶の毛糸がすぐに沈んでいったことで、洗剤を入れることで衣類等に水がしみこみやすくなることを知りました。次に、それぞれの瓶にラー油を入れると、水に洗剤を入れた瓶の方は混ざりました。また、時間が経つと、混ざったものが別々に分かれました。子どもたちは洗剤が油汚れを落ちやすくする働きをもっていることも理解できたようです。さらに、ガソリンや石油の仲間が入った瓶にティッシュを落としても破れませんでした。ドライクリーニングの秘密とその効果についても理解が進みました。最後に、クリーニング業のやりがいは「あきらめていた汚れやシミが綺麗に落ち、衣類がよみがえってお客様から直接感謝される」こと、厳しさは「需要の減少やコスト高騰、人手不足などに直面している」ことである、とお話を伺いました。


＜洗剤の働きを知る実験＞

＜４年児童の感想＞わたしは、今日、クリーニングの仕事をしている方の話を聞いて、クリーニングの仕事は、とてもすごいなと思いました。なぜかというと、クリーニングは、家でできないあぶらよごれなどをキレイに取ることができるからです。わたしはクリーニングで仕事をしている方の話を聞いて、みんながみんな、子どものころにめざしていたしょく業にはなれないけれど、がんばっているということが分かりました。

見守り隊の皆様への「お礼の会」開催　10月8日（木）

１学期最終日に、見守り隊の皆様にお集まりいただき、4月に行われた第１回情報交換会に引き続き、第2回情報交換会を開催しました。見守り隊の皆様からは、登下校時の様子について、様々な報告がなされました。

▲下校時はグループ意識が低下しているのか、松本の交差点まで列を乱して、一斉にやってくることがある。
▲全員の子どもたちが挨拶できているとは言えない。 旗持ちをしているPTAの方、腕章をしている見守り隊の方には、挨拶をしてもらえたら、うれしい。
▲松本交差点は、同じグループの子どもたちが一斉に渡れるタイミングで横断できるとよいのだが・・・。
▲前を見ずに歩いていたり、ボーッと歩いていたりしていないか。見守り隊にぶつかってきた子どもがいた。

その後、見守り隊の皆様は、子どもたちが下校班ごとに集合している体育館に移動し、子どもたちによる「お礼の会」に出席しました。子どもたちに、見守り隊の皆様を紹介した後、6年生の代表児童が、お礼の言葉をしっかりと伝えました。そして、見守り隊の皆様や担当教諭が付き添って集団下校を行いました。


＜お礼の言葉を伝える児童代表＞

情報交換会で、見守り隊の皆様から報告された内容は、教職員で共有し、子どもたちに指導していきます。そして、子どもたちには、赤い腕章をつけている見守り隊の皆様に元気な挨拶でお礼の気持ちを伝え、2学期も、交通ルールを守って、安全に登下校してほしいと願っています。地域・保護者の皆様には、日頃より、子どもたちのために登下校の付き添いや温かい見守りをしていただき、ありがとうございます。2学期も、お世話になります。よろしくお願いします。

＊10月25日（日）に宝永公民館文化祭が開催されます。それに合わせて、PTAふれあいひろばも開催され、PTAの皆様にはゲーム・バザーの各コーナーで、準備から当日の運営まで大変お世話になります。また、6年生の総合的な学習の時間に行ってきた「ふくいの宝　お菓子に変身！」のPR活動、老舗「御素麺屋」様と共同開発したお菓子の配布も行われます。どうぞよろしくお願いします。